



2024-2025 Shari Rotary Club Bulletin

- 会 長：森田 拓巳 ● 副 会 長：豊島 和敏、高木 寿一 ● 幹 事：武藤 香苗
● 創 立：1963 年 10 月 5 日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
● 事 務 所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町 16-10
TEL(0152)22-1700

● 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotary@peach.plala.or.jp

第 2981 回例会 2025 年 4 月 16 日(水)

発行：会報・広報・雑誌委員会

点鐘：森田 拓巳 会長

司会：田中 啓二 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～なし

2. ローターソング ～それでこそローター

3. 会長の時間 ～森田 会長

先週の土、日、次年度の役員さんで釧路のラーニングセミナーに行っていただき、皆さん無事に戻って来られたと思います。

今日は、その報告に時間を割くのかなと思いますので、今日の会長の時間はお休みさせていただきます。



4. 幹事報告 ～武藤 幹事

- ・次年度の「委員会引継ぎ」が迫っておりますので、引継ぎ資料の準備をお願いいたします。
- ・ユネスコ協会より書き損じはがきの提供をいただいたことなどについて、お礼状が届いています。

5. 委員会、その他の報告 ～森田 会長

- ・木村 会員～只今、幹事から報告がありましたが、皆さんご協力ありがとうございました。
- ・村田 会員～おふくろの葬儀には、色々お世話をいただきありがとうございました。心から感謝申し上げます。これからは、なお一層ロータリーの一員として行動しようかなと改めて決意しているところであります。ありがとうございました。

6. 本日のプログラム ～森田 会長

◆PELS、CLLS（会長エレクト、役員・委員長研修セミナー）参加報告

◆樽見 次年度幹事～先日、釧路の方へ行って来ました。

少しかだけ説明させていただきますと、土曜日の

1:30 から会長エレクトラーニングセミナー（PELS）に豊島 次年度会長 と私と二人で参加しました。その後、皆さんと合流しまして夜交流を深めました。次の日、クラブリーダーシップラーニングセミナー（CLLS）に全 8 名で 9:30 から参加しまして、午後から各担当の分科会に分かれて、2:30 に終了したという流れになっています。今日は報告例会ですので、まず豊島 次年度会長 から報告していただきまして、各分科会に参加した方に報告していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



◆豊島 次年度会長～私は、12 日に釧路にて会長エレクトラーニングセミナー（PELS）と 13 日のクラブリーダーシップラーニングセミナー（CLLS）に参加して来ました。私からは 12 日の PELS の話を少ししたいと思います。

PELS を受講しなければ会長にはなれないということで 2500 地区



の 67 クラブの会長と幹事が集まりました。この PELS の前に 9 月と 12 月に会長エレクト研修会がオンラインで開かれ、6 時間 2 回で 12 時間の研修も受けています。前年度から会長エレクトトレーニングセミナー（PETS）から会長エレクトラーニングセミナー（PELS）に変わりました。

点鐘から始まり、いつもの流れで佐渡 ガバナー より国際協議会報告があり、RI 会長のメッセージを伝えました。RI 会長の マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ 略しまして マリオ 会長 とかデ・カマルゴ 会長 と皆さん呼んでるそうです。所属クラブは、ブラジル サンパウロ の Santo Andre RC になります。職業分類は印刷業です。

いつもであれば、RI 会長よりテーマが発表されるのですが、今回はテーマではなく「メッセージ」に変わりました。

RI 会長のメッセージは UNITE FOR GOOD「よいことのために、手を取り合おう」です。ロゴもありません。分裂しがちな世界にあって、ロータリーは団結と希望の光となっています。私たちのプロジェクトは、人種、宗教、性別、政治的信条、経済的背景など、さまざまな道を超えて人々を結び付け、世界でよいことをしようという共通の目的で私たちを 1 つにします。

ロータリーは、よりよい人となるよう、他人に奉仕し、永い影響をもたらすよう、私たちを鼓舞します。皆で団結し、すべての人々の明るい未来を築くロータリーを築きましょう。というメッセージでした。

《 地区目標 》

Rotary のことを熱く語ろう！

《 重点目標 》

- 1、会員数 2500 名【会員増強】の目標の達成
- 2、地域社会の活性及び世界の平和に繋がる
- 3、ロータリーの最優先課題である【ポリオ根絶活動】の周知と実施
- 4、ロータリーの組織の未来である【青少年奉仕】の拡大と充実

今回の PELS では、対談として【クラブ活性化のために会長・幹事のなすべきことは】【地区内のロータリアンを 2500 名に達成するためには】についてパネラーにより、どちらの内容も会員増強の話がメインになり、どのような会員増強の取り組み、手段、経験などの話でした。

また、クラブを継続するためには、会員増強が必要ということです。

◆武藤 次年度会長エレクト～CLLS 第一分科会【会長・幹事・会長エレクト】に出席しました。

この「名称が変わる」と以前から聞いておりましたが、セミナー後に自宅で今日の発表の為に昨年の資料と見比べ、ようやく理解しました。昨年の分科会は、各委員長がテーマに沿ったお話をしていましたが、今回は、講演、トークセッションが追加されていました。

その内容をかいつまんでお話させていただきます。

細川バスターガバナーのお話で、

現在、全世界で会員が 2 万人減っており、特にアメリカ、イギリスが顕著で、逆に増えているのがインドや台湾だそうです。日本では、新入会員の 10%が 1 年以内に退会されており、その退会理由のトップ 3 は、費用・時間の無駄 30%、クラブの環境が 23%、期待と違う 19%、だそうです。

退会防止のためにも、例会の限られた時間内で価値ある、魅力ある会長挨拶で会員を鼓舞し、新入会員にオリエンテーリングを開くことが大切ともお話されていました。

私もそうですが、入会当初からロータリー用語がわからず、例会がどんどん進んでいくので、これから先への不安がありましたので、例会時にそばで解説を受けられたら、その不安も早めに払拭できるのではないかなと思います。

それでも、自ら積極的に参加し、体験し、場数を踏み、主体性を持つことも非常に重要だと今は思います。

分科会最後には、トークセッションで 2 つのクラブが指名され、特徴ある例会事例を発表されました。白糖 RC では、「ボージョレ・ヌーヴォー例会」や「ひな祭り例会」を開催され、親睦を深めてい



るそうです。次に、釧路 RC の次年度幹事の体験例で、100 名以上いる大きなクラブで、自分ひとりいなくても成立するので、あまり関わりを持たないで過ごされていたそうですが、ある時クラブの海外提携先へメンバーとの旅行で親睦が深まったそうです。例会以外の機会で人と深くなるきっかけがあり、それがクラブの元気につながっていると発表されました。

昨年は、長い間座り、聞いているだけの分科会から、今回はトークセッションが加わり、会場から生の具体的な例をお聞きできるスタイルで眠気を覚ますことが出来ました。

会長エレクトという立場で参りました今回の CLLS での学びで一歩前進したような気もしますが、様々な学びはさらにわからない事が増え、10 歩も 20 歩も後退したような気もします。

今後とも、ロータリー活動を通して自分を変える力にしたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

◆鈴木 次年度青少年奉仕委員長～私も、土、日 の CLLS に参加して来ました。

開催当日、午前中は 佐渡 次年度ガバナー のお話を聞きました。午後からは、分科会で、私は青少年関係なんです、ローターアクトとインターアクトのパネルディスカッションの形で行われ、現在ローターアクトクラブは地区内に 9 クラブしかなくて、会員数は 70 名位で、佐渡 次年度ガバナー は次年度は 50% の会員増を目指すと言っていました。地区のアクトの予算は 70 万円位なのですが、次年度は、150 万円まで上げたいと言っていました。RYLA セミナーは釧路北 RC が担当するとのことでした。



◆丹羽 次年度 職業・社会奉仕委員長～土、日 にかけて、ラーニングセミナーを受けに行ってきました。

この「ラーニングセミナー」というのは、今年から初めて使ったようで、前には「トレーニングセミナー」と言っていました。

「トレーニング」と「ラーニング」とどう違うのかという質問がありました。「トレーニング」というのは、与えられたものを皆で学習すること、「ラーニング」とは、自分でテーマを決めて学習する、そういうことをイメージしているそうです。

私は、第 5 分科会に行きました。第 5 分科会の趣旨としては、「地区内における環境問題対策の重要性の共有と取り組むべき活動」というものでした。

参加対象者は、社会奉仕、国際奉仕、ロータリー情報、広報、プログラム 各委員会 です。

今回の会場は、例年と違って机が無く椅子だけで、真ん中にリーダーがいて皆に意見を求めるという形式でした。

リーダーの進行の中で、次年度 2500 地区は環境問題を重視して進めて行って欲しいということで、環境問題がある地区に問題を提示していただいて、その中で一番多かったのは、「太陽光パネル」の公害についてで、これから 2030 年以降この公害が出てきて、これを重視する必要がある、とのことでした。どういう公害かという、鉛とかカドミウムなどの有害物質による汚染、それから景観の問題、風力発電の音の問題、釧路湿原にソーラーシステムをつくる計画があり、それに反対する「湿原を守る会」なる組織も出来ているそうです。

このセミナーで聞いた話を基に次年度は社会奉仕委員会のプログラムに反映させたいと思っていますので、どうぞご協力をお願いいたします。



◆木村 会報・広報・雑誌委員長～4 月 13 日 9 : 30 からスタートということで会場は釧路市観光国際交流センター

で開催されました。調べたところ、この建物は平成 5 年ラムサール会議が行われた年に建てられたそうです。

私の分科会は、第 6 分科会で参加対象者は、グローバル補助金チーム、学友・奨学金チーム、VT チーム、地区補助金チーム、ロータリー平和フェローシップチーム、リソースとサポート委員会、米山記念奨学運営委員会、広報・会報委員会、ポリオ・プラス小委員会 ということでありまして、財団の話が主でしたが、松田 パストガバナー がビデオを交えて「ポリ

オ」についてお話がありました。



RI がポリオ撲滅活動を始めてから 40 年になります。
ロータリーの優先項目が「ポリオ撲滅」です。ポリオウィルスは人間にしか宿らないようで、今残っているのは、アフガニスタンとパキスタンの 2 か国です。
ポリオウィルスには「野生型」（もともと自然界に存在するウィルス）と「伝播型」（糞便中のウィルスが口の中に入ることによる感染）があり、RI では、ポリオの根絶に向けて、2027 年には「野生型」を根絶し、2029 年には「伝播型」を根絶する計画だそうです。

2500地区 CLLS

2025/4/13 (日)
ホストクラブ：釧路北ロータリークラブ
斜里 RC：8 名登録



7. ニコニコ B O X ～遠藤 親睦活動委員長

・結婚記念祝～丹羽 会員

8. 出席 報 告 ～藤田(典) 出席・プログラム委員長

■ 本日出席～28 名中（出席免除会員 1 名含む）16 名出席（出席率：59.26 %）



☆ 幹事より次回例会の案内

・ 次回は 4/23 (水) 第 2982 回例会～ゲスト卓話 清里 佐々 ご夫妻（担当：出席・プログラム委員会）



2024-2025 国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

斜里 RC 会長のテーマ

奉仕は人の為ならず